



大分大学経済学部×大分トリニータ 共創プロジェクト **试合も温泉も楽しめる**

タオルチケット 発売

大分大学経済学部は大分トリニータと連携し、「ソーシャルイノベーションワークショップ」の一環として、Social Innovation Challenge for Oita -大分に新たな変化を創り出す-をテーマに授業を実施しています。アイデア創発から実現までを共同で実施し、大分の魅力作りと活力に貢献することを目標に取り組んでいます。

その成果として、大分大学経済学部と大分トリニータが共同開発をしました、1枚のタオルで試合も温泉も楽しめる「タオルチケット」を11月1日(火)から限定100枚で販売開始することになりましたのでお知らせいたします。

オリジナルデザインの手ぬぐいそのものが試合の観戦チケットになるのに加えて、別府市内の7カ所の温泉施設の入浴チケットとして利用が可能です。

商 品 内 容 【 価格 】 2800円(税込) [対象試合] いずれか1試合、11時より西ロゲートより入場可能 11/6 (日) ガンバ大阪U-23 11/13 (日) Y.S.C.C.横浜 【対象席】 トリニータシート一般 【入浴期間】 11月 7日(月)~11月10日(木) 11月14日(月)~11月17日(木) 【対象施設】 指定の7つの別府温泉(期間中何度でも利用可能) ※入浴可能な時間帯は施設によって異なります。

★分の名品とトリニータカラーをモチーフにデザイン



☆ 対象試合を選べる、7つの別府温泉を楽しめる



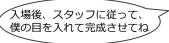
or



期間中何度でも



大銀ドームでタオルにいるニータンに目入れをして J2昇格を祈念しよう



※入場前の目入れはチケット無効になりますのでご注意ください。



🔂 販売場所

● 当日試合会場、ローソン・セブンイレブン各種端末、クラブトリニータ、かんなわ ゆの香、おにやまホテル

※コンビニ端末では引換券を発券します。大銀ドーム西口ゲート前で引換券受領後、タオルチケットをお渡しします。 ※大分銀行ドームでの販売はホームゲーム開催日に限ります。

(^川)対象温泉施設、有効期間

● 11月7日(月)~11月10日(木)、11月14日(月)~11月17日(木) 期間中何度でも利用可能です。この機会にホテル温泉をぜひご堪能ください。

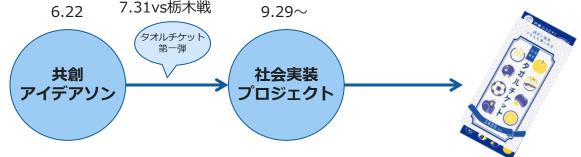
施設名	場所	入浴可能時間
ホテル白菊 (<u>http://www.shiragiku.co.jp/</u>)	別府駅上	13:00~15:00
美湯の宿 両築別邸 (<u>http://ryoutiku.com/</u>)	観海寺	12:00~15:00
かんなわ ゆの香 (<u>http://www.kannawa-yunoka.com/</u>)	鉄輪	13:00~21:00
おにやまホテル (<u>http://www.oniyama-hotel.co.jp/</u>)	鉄輪	15:00~17:00
ゆわいの宿 竹乃井 (<u>http://www.takenoi.jp/</u>)	北浜タワー横	14:00~16:00
ホテル三泉閣 (<u>http://www.sansenkaku.co.jp/</u>)	北浜タワー前	14:00~16:00
ホテルニューツルタ (<u>http://www.newtsuruta.com/</u>)	北浜国道沿い	15:00~16:00

★ 大分大学経済学部×大分トリニータ 共創プロジェクトの概要

- イノベーション人材育成に力を入れる大分大学経済学部と、"サッカーを通じて大分の活力に貢献する"という企業理念を持つ大分トリニータがコラボレーションし、 昨年度より産学共創プロジェクトを展開。大分の新たな魅力づくりを行うべく 「探しに行こう。新しい源泉」をキャッチフレーズとし、活動を推進しています。
- 今年度は、6月22日に「常識を覆す新たなチケット」をテーマとした共創アイデアソン(※1)を学生、教員、社会人で実施。7月31日の栃木戦で第一弾となるタオルチケットをリリースし、得られた顧客の声をもとに、共同で第二弾(※2)を実装。今後も得られた評価をもとに継続的なブラッシュアップを予定しています。



10/23の盈両戦 ではSNSハネルを 使ったプロモーションを展開



※1 アイデアソンとは、アイデア+マラソンの造語で特定のテーマについてアイデアを出し合うイベント。 昨今、様々な自治体、企業、団体がイノベーション手法として着目しています。

※2 タオルは国産生地を使用し、綿100%、約34×88cm、生地の四方すべて縫製済みの手ぬぐいタイプになります。

(川) 企画・製作協力

● 大分県旅館ホテル生活衛生同業組合 ㈱富士通総研 富士通デザイン㈱ 富士通㈱